

For Local Governments

▶ デジタル社会の実現に向けてオカムラがお手伝いできること

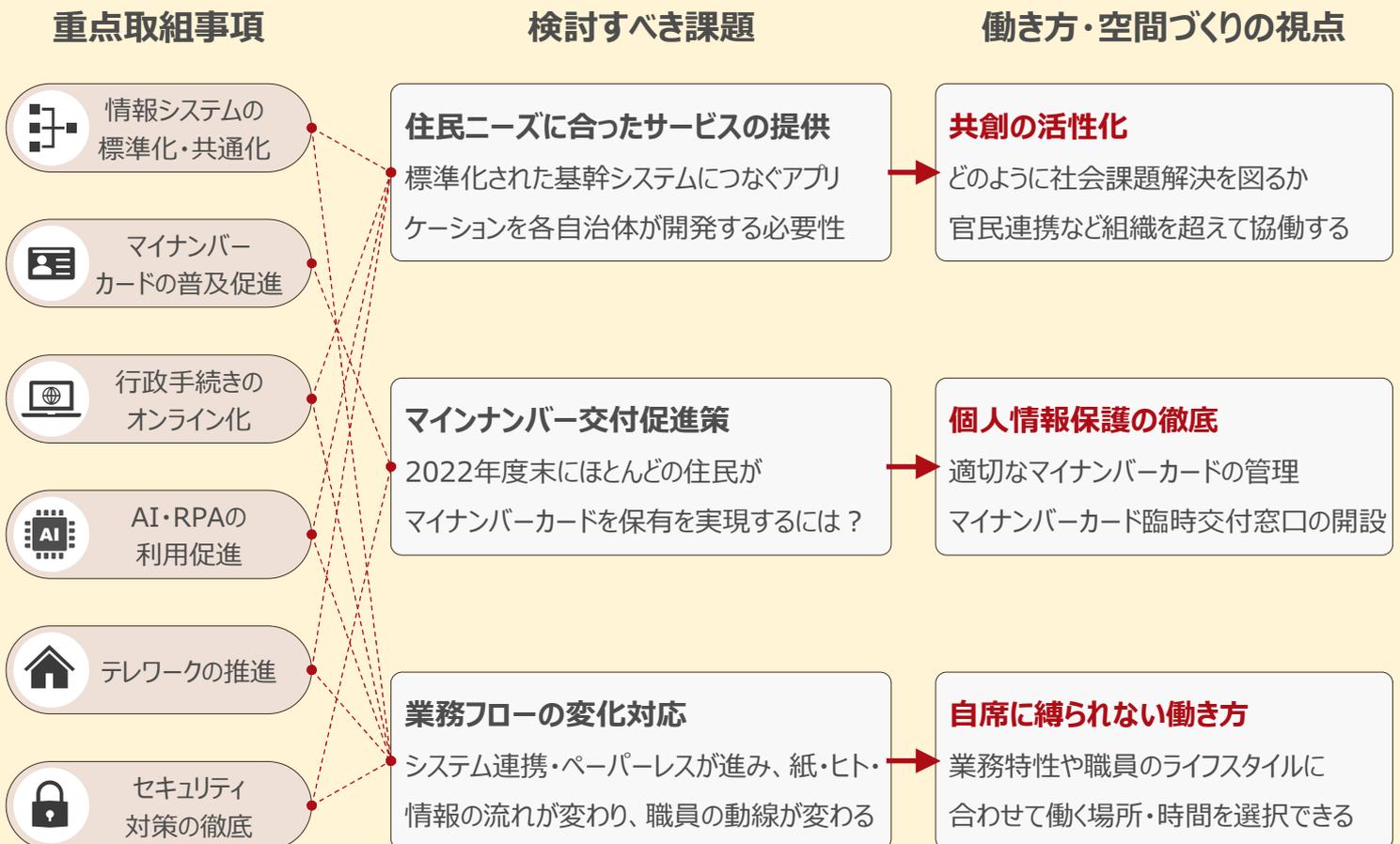
デジタル社会の目指すビジョン「デジタルの利用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会 ～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」の実現に向け、9月1日からデジタル庁がスタートしました。

デジタル庁は「デジタルガバメント実行計画」の旗振り役として、全省庁横断的にデジタル化を進める中で、マイナンバーやオープンデータの各種取組みを推進していくことになります。

また、自治体に取り組むべき施策についてまとめた「自治体DX推進計画」においては、6つの重点取組事項と共に総務省及び関係省庁による支援策等を示しています。

オカムラは、これらの重点取組事項の推進と併せて、自治体職員の働き方・庁舎空間のあり方を見直すことは、効果的かつ持続的なデジタル社会の実現に重要であると考えます。

▶ 自治体DX推進計画と庁舎空間づくりのストーリー



👉 次号から 働き方・空間づくりの視点についてもう少し詳しくお伝えします。

フルクローズ型のワークブースのご提案

▶ 自治体の導入事例が増えています



TELECUBE by OKAMURA テレキューブ by オカムラ

床・壁・天井すべての面が囲われた個室空間で、遮音、吸音、照明、換気の各機能が備わった集中環境ブースです。

コロナ禍において、自治体職員にとってもWEB会議やオンライン手続きに対応できる働き方や働く場の充実が欠かせないものになってきました。

また、公共施設を活用したサテライトオフィスやコワーキングスペースの開設、大学においては学生のオンライン相談コーナー設置など導入事例が増えています。

※「TELECUBE by OKAMURA」は
(株)アイキューブとオカムラの共同開発製品です。

※新しい生活様式への対応として、職員の働く環境や住民利用エリアの環境整備をすることは、地方創生臨時交付金の充当が可能です。

- 納入事例 -



▼釜石ワーケーション施設



▼伊達市駅なかプラザ



▼柏崎コワーキングスペース



▼国立大学法人 筑波大学



▼上松町役場新庁舎



▼神戸市男女共同参画センター
(あすてっぶKOBE)

ミニマムサイズ・セミクローズド型のワークブースはこちら



drape ドレープ



SnowHut スノーハット



【 お問い合わせ・ご相談は下記へ 】

株式会社オカムラ
地方創生ビジネス推進部
オカムラ✉jichitai_shienshitsu@okamura.co.jp

OKAMURA
(株)オカムラホームページ
「自治体庁舎」はこちら▶

